

# 会議概要

会議名 : 令和元年度第2回益田市入札・契約適正化委員会  
日時 : 令和元年12月6日(金) 13:15~  
場所 : 市民学習センター203号室  
委員 : 林 秀司(大学教授)、田中秀樹(弁護士)  
大野利昭(税理士)、前田邦男(学識経験者)  
出席者 : 委員4名、事務局2名

## 議事

(1) 令和元年度(前期) 入札結果状況について  
入札結果の比較

### 平成30年度9月末 入札結果

#### 入札件数 工事関係

総合評価	3 件
一般競争入札	0 件
簡易型一般競争入札	24 件
指名競争入札	50 件
小計	77 件

#### 入札件数 物品関係

総合評価	0 件
一般競争入札	10 件
簡易一般競争入札	0 件
指名競争入札	24 件
小計	34 件

入札件数 合計	111 件
---------	-------

#### 予定価格・落札金額 工事関係

予定価格	1,014,049,000 円
落札金額	979,975,500 円
総落札率	96.64%

### 令和元年度9月末 入札結果

#### 入札件数 工事関係

総合評価	3 件
一般競争入札	0 件
簡易型一般競争入札	37 件
指名競争入札	52 件
小計	92 件

#### 入札件数 物品関係

総合評価	0 件
一般競争入札	7 件
簡易一般競争入札	0 件
指名競争入札	34 件
小計	41 件

入札件数 合計	133 件
---------	-------

#### 予定価格・落札金額 工事関係

予定価格	1,406,172,000 円
落札金額	1,349,941,000 円
総落札率	96.00%

**予定価格・落札金額 物品関係**

予定価格	273,892,205 円
落札金額	255,757,486 円
総落札率	93.38%

**予定価格・落札金額 物品関係**

予定価格	264,499,599 円
落札金額	246,218,180 円
総落札率	93.09%

**予定価格・落札金額 合計**

予定価格	1,287,941,205 円
落札金額	1,235,732,986 円
総落札率	95.95%

**予定価格・落札金額 合計**

予定価格	1,670,671,599 円
落札金額	1,596,159,180 円
総落札率	95.54%

1 令和元年度前期の発注件数・発注金額について

令和元年度前期の益田市の入札状況としては、建設工事関係の入札件数・金額は増加した。物品関係の入札件数は増加したものの、金額は減少した。

工事関係では、特に、桂平小学校校舎外改築（建築）工事の3億5千万円や、小中学校クーラー設置工事関係の総額約1億円などの発注があったことから、一般競争入札、指名競争入札とも発注件数、契約金額とも増加した。

物品・役務の提供の発注件数・発注金額等については、平成30年度に引き続き益田市立小学校教育用コンピュータ更新業務委託（リース対象物件）の約1億3千万円の大きい調達があった。そして、業務委託による指名競争入札の件数が増加し発注件数全体として増加したが、物品調達の単価が下落したため、発注金額全体としては微減となった。

近年の動向としては、平成27年度以来4年ぶりに発注件数・発注金額とも上昇に転じた。但し、平成27年度と比べると、件数は67.1%（198件→133件）金額は86.5%（18億5千万円→16億円）程度で、厳しい状況は続いている。

2 落札率について

令和元年度は工事関係の落札率は、前年に比べ工事・物品関係ともにわずかに低下した。

**平成30年度9月末 低入札調査等**

最低制限失格	10	件
	18	者

低入札	1	件
	3	者

数値的判断基準失格	1	件
	1	者

**令和元年度9月末 低入札調査等**

最低制限失格	13	件
	21	者

低入札	1	件
	1	者

数値的判断基準失格	1	件
	1	者

低入札調査失格	0	件
	0	者

低入札調査失格	0	件
	0	者

低入札での契約	0	者
---------	---	---

低入札での契約	0	者
---------	---	---

### 3 最低制限価格失格について

最低制限価格失格の発生した件数・業者数ともに前年度よりも増加した。失格が発生したほとんどの案件で、最低制限価格と同額の落札額若しくはそれに近い金額となっていて、落札率で見ると、工事全体の落札率 96.00%と比べ、失格が発生した案件の平均落札率は 90.25%で激しい競争が行われていた。また、くじによる落札も、前年度 2 件から 5 件に増加した。

最低制限失格が発生したものの工種で見ると、一番多いのは登録業者の数が多いた木工事であった。

低入札については、前年度並みとなった。

### 4 入札の不調・不落について

前年度に比べて、不調・不落の件数は 19 件から 18 件にわずかに減少した。特に、工事の指名競争入札に関して、12 件から 7 件にほぼ半減した。不人気な工事と思われるものは、最初から指名業者を増やすなどの対策を講じた成果が出たと思われる。

## (2) 抽出案件の審議（平成 31 年度上半期 4 月～9 月分）

### 建設工事：総合評価方式一般競争入札（2 件）

#### ①桂平小学校校舎外改築（建築）工事（1001）

【事務局】この工事は、桂平小学校の児童の安全確保と地域住民の避難場所に定めている学校施設の防災機能を強化するための工事。

入札参加資格として、単体企業若しくは 2 又は 3 者による共同施工方式により工事を施工する甲型共同企業体であること。

単体企業又は共同企業体の代表者について、営業所所在地は、益田市建設業有資格者名簿に登録され、益田市内に主たる営業所を有する者又は準市内業者の認定を受けた者。総合点数等は、建築一式工事に係る総合点数が

850 点以上の者。施工実績は、元請として過去 15 年間に 1 契約

5,000 万円以上の建築一式工事を施工した実績があること。ただし、共同企業体としての施工の場合は、出資比率が 20 パーセント以上で、出資比率相当分が 5,000 万円以上。配置技術者は、監理技術者又は主任技術者として 1 級建築士、1 級建築施工管理技士又は国土交通大臣認定者を専任で

配置できること。

共同企業体の構成員について、営業所所在地は、益田市建設業有資格者名簿に登録され、益田市内に主たる営業所を有する者又は準市内業者の認定を受けた者。総合点数等は、建築一式工事に係る総合点数が700点以上の者。施工実績は、建築一式工事を施工した実績があること。配置技術者は、配置技術者として主任技術者（1級建築士、1級建築施工管理技士又は国土交通大臣認定者）を専任で配置できること。配置技術者は、告示日の3ヶ月前から市内本店・営業所等の状況報告書により市内本店・営業所等に常駐すると届け出ている者であること。

### 入札状況について

本件入札には、調査基準価格（329,165,000円）が設定されている。

益田市建設工事総合評価方式実施要綱第3条第1項第2号の規定に基づく簡易型総合評価方式で入札を実施した。

2者の申請・応札があり、1回目の入札では全者予定価格以上、2回目の入札で1者が辞退、1者が予定価格以下、調査基準価格以上で、高橋建設・森本建設建設工事共同企業体を益田市競争参加資格審査会で落札者とした。

【委員】入札参加申請しながら、入札辞退した理由はなぜか。

【事務局】入札2回目で辞退していて、1回目は応札していた。

【委員】総合評価の評価項目で、企業に施工実績がないのに、技術者には施工経験があるとなっているのはなぜか。

【事務局】評価項目の施工実績・経験について、企業は過去10年間での木造建築物、技術者は過去5年間での建築物としている。異なる評価対象としているのは、企業は公共工事に積極的に参加しているという実績を評価し、技術者は実績を求めながら、さらに経験を積みせ育成させていくという目的のため。

【委員】同じ場所に建てるのか。

【事務局】お見込みのとおり。学校は住民の避難場所にもなるため、国から耐震化の要請がある。桂平小学校は耐震診断で不適格となり、老朽化で耐震改修も困難であるため、改築を選択した。

### ②放課後児童クラブ（トマト児童クラブ）新築（建築）工事（1002）

【事務局】この工事は、吉田小学校に通う児童のための放課後児童クラブの新築工事。

入札参加資格として、営業所所在地は、益田市建設業有資格者名簿に登録され、建設業法第3条第1項に規定する営業所を益田市内に有する者であって、益田市内に主たる営業所を有する者若しくは準市内の認定を受けた者であること。総合点数等は、建築一式工事に係る総合点数が700点以上の者。

施工実績は、元請として過去15年間に1契約3,000万円以上の完成した建築一式工事の施工実績があること。ただし、共同企業体としての施工の場合は、出資比率が20パーセント以上で、契約金額の出資比率相当分が3,000万円以上。配置技術者は、監理技術者又は主任技術者として1級若しくは2級建築士、1級若しくは2級建築施工管理技士又は国土交通大臣認定者のいずれかを配置できること。主任技術者は、告示日の3箇月前から市内本店・営業所等の状況報告書により市内本店・営業所等に常駐すると届け出ている者であること。

### 入札状況について

本件入札には、調査基準価格（55,209,000円）が設定されている。益田市建設工事総合評価方式実施要綱第3条第1項第1号の規定に基づく特別簡易型総合評価方式で入札を実施した。

2者の申請・応札があり、全者予定価格以内、調査基準価格以上で、総合評価を実施し、大栄建設(株)を益田市競争参加資格審査会で落札者とした。

【委員】評価項目は決まっているのか。

【事務局】原則、予定金額と、技術的な工夫の余地で技術提案を求めるかどうかで決まる。5千万円以上だと、特別簡易型か簡易型のどちらかとなり、この工事は技術的な工夫の余地が小さく、技術提案を求めないので、特別簡易型とした。

【委員】この入札は、評価点が高い方が落札できなかった。

【事務局】評価点が高くても、入札金額で差があると逆転して落札できない場合がある。

【委員】新築の児童クラブができるまではどうしていたのか。

【事務局】吉田小には、現在4つの児童クラブが開設されているが、そのうち、2つの児童クラブは専用施設がなく、他施設の空き部屋を間借りしていたため、毎年空き状況によって定員数が変動して、待機児童が発生するなど不安定な運営を行ってきた。今回2つの児童クラブの専用施設を建設することで、定員増もでき、待機児童の解消に繋がる。

【委員】新しい施設の定員は。

【事務局】2つの児童クラブを合わせて80人。

【委員】配置技術者について、告示日の3か月前から常駐しないといけないのはこの工事だからか。

【事務局】公共工事において、原則、配置技術者は告示日の3か月前から常駐しないといけないことになっている。

### 建設工事：（簡易型）一般競争入札（1件）

#### ③準用河川今市川河川改修工事（その4）（1101）

【事務局】この工事は、準用河川今市川は上流部における区画整理事業等、宅地化の

進展により流出率が変化し、豪雨の度に氾濫が繰り返し発生している。住民の生活と安全を確保するため、治水対策としての河川改修。

入札参加資格として、許可業種は、土木工事業。営業所所在地は、益田市内に主たる営業所を有する者。総合点数は、土木一式工事の総合点数が750点以上の者。施工実績は、島根県内における公共工事において元請として過去15年間に1契約1,000万円以上の完成した土木一式工事の施工実績があること。配置技術者は、監理技術者又は主任技術者として1級若しくは2級土木施工管理技士、1級若しくは2級建設機械施工技士、技術士、国土交通大臣認定者のいずれかを配置できること。

### 入札状況について

本件入札には、最低制限価格（20,816,000円）が設定されている。

益田市建設工事等簡易型一般競争入札実施要綱第3条第1項による簡易型一般競争入札で入札を実施した。

7者の申請・応札があり、4者が最低制限価格以下の応札のため失格。予定価格以下、最低制限価格以上で最低価格での応札をした同額3者で、くじによる抽選を行い、(有)アサヒ工業を益田市競争参加資格審査会で落札者とした。

【委員】入札者7者のうち、最低制限失格4者が発生したことと、落札率が低かったのはなぜか。

【事務局】工事内容としては、街中で、工事の難易度も高いので敬遠されやすいが、比較的金額が大きい工事なので、競争になった。そして、最低制限失格4者が発生したのも、全ての業者が最低制限価格で応札しようとした結果、計算ミスだったと思われる。

【委員】準用河川とはどういうものか。

【事務局】市町村が河川法の一部を準用して管理する河川で、二級河川は県、一級河川は国。

【委員】調査基準価格の3者がくじで、1千円差で1者失格になっている。

【事務局】益田の業者は比較的高い精度で積算できると思われる。

【委員】調査基準価格と同額の落札なので、市としては入札の効果があつたといえる。

### 建設工事：指名競争入札（1件）

#### ④川登柏原農道外3路線道路維持工事（除草）（1304）

【事務局】この工事は、川登柏原農道外3路線について、道路脇の草が繁茂し農作業用機械等の通行の支障となるため、除草を行い、交通の安全を確保するもの。

指名業者は、除草を含む維持修繕工事のため、土木工事指名競争入札参加資格グループ2の全14者を選定。

## 入札状況について

本件入札には、最低制限価格（1,620,000円）が設定されている。

1者より応札があり、予定価格以内、最低制限価格以上で応札した高津川森林組合を落札者とした。

【委員】入札辞退についてどう扱っているのか。

【事務局】辞退届の他に、応札も辞退届も提出しない場合も自動的に辞退扱いとしている。提出しなくても罰則がある訳でなく、取扱いは同じ。

【委員】応札業者が1者だけで、落札率が高かったのは人気がない工事だからか。

【事務局】除草工事は業者から見て利益は少なく、他の工事が無い時に受注するケースが多い。この工事は施工時期も7月末で他の工事が始まる頃で、そのために応札業者も少なく、落札率も高くなると思われる。施工時期を早くしようとすると2回除草が必要で、その分費用がかかるため、時期は動かさない。

## 建設工事：随意契約（1件）

### ⑤市道高津川右岸沿線外10路線道路維持工事（除草）（1401）

【事務局】この工事は、河川占用を条件として付随する維持管理区域の法肩（のりかた）から1.0mの除草工事。

随意契約理由として、維持管理区域外における堤防除草については、すでに国土交通省が榑野村組に発注していて、当工事において榑野村組以外の業者が受注した場合、河川堤防上の市道封鎖が2度発生し市民生活に不利益を与えることとなり、また、工事中においては、除草後の草が風等で飛散した場合、業者間において責任の所在が不明確となり処理が遅れることも考えられ、適切・迅速な市民対応が困難になると予想される。

以上の理由から、これらの工事は相互の関連性が非常に高いため、地方自治法施行令第167条の2第1項第6号による随意契約とした。

随意契約であるので、最低制限価格の設定はされていない。

見積りを徴し、予定価格以下であったので随意契約した。

【委員】維持管理区域外とはどういうことか。

【事務局】高津川の川の中も含む堤防のことであり、国交省が管理して、約8千万円で除草工事を発注している。市道として占有している土手の道路から道幅1mについて、市が除草するよう国交省から指導があるため、国交省と別に、市は国交省が発注した業者と毎年随意契約している。

【委員】入札より随意契約の方が安くなるのか。

【事務局】金額の問題ではなく、同じ業者の方が効率的で安全に施工できると判断したため随意契約とした。

## 建設コンサルタント：（簡易型）一般競争入札（1件）

### ⑥農業水路等長寿命化・防災減災事業（平成30年度繰越）高津川左岸地区外機能保全計画作成業務（2107）

【事務局】 この業務は、高津川左岸地区・横田安富地区・市原地区の土地改良事業等により造成された用水路やポンプ設備等で老朽化等に伴い機能低下が見られる施設のうち、早期に長寿命化対策が必要な施設として、国庫補助事業の「長寿命化・防災減災整備計画」に位置付けられた施設について機能診断を行い、機能保全計画の作成を行う国庫補助事業。

入札参加資格としては、営業所所在地は、島根県内の浜田市以西に本店又は営業所等を有する者。業務実績は、公共事業において、元請として過去10年間に完了した、農業土木に関する調査設計等業務の受注実績があること。

配置技術者は、管理技術者及び照査技術者として技術士（農業部門－農業土木、総合技術監理部門－農業土木）又はこれと同等程度の知識と技術を有すると認定された者（認定技術管理者、RCCM、国土交通省登録技術者資格保有者等）を配置できること。

## 入札状況について

本件入札には、調査基準価格（8,183,000円）が設定されている。

益田市建設工事等簡易型一般競争入札実施要綱第3条第1項による簡易型一般競争入札で入札を実施した。

4者の申請・応札があり、予定価格以下、調査基準価格以上の応札で最も低い価格の㈱エイエム建設コンサルタント津和野事務所を益田市競争参加資格審査会で落札者とした。

【委員】 落札率が低かった理由を知りたい。

【事務局】 業務内容は、水利組合等が管理している農業施設の老朽化度合いをチェックし、できるだけ長く効率的に管理できるような計画作成の業務委託。積算方法は、県の積算基準と5社見積の平均直下を併用している。落札率が低かった原因はわからないが、内訳書を見ると一般管理費が特に安かった。

【委員】 益田市は、他と比べて調査基準価格は低いのか。

【事務局】 益田市は県や公契連の基準を参考に、同程度の割合になるようにしている。一般的に、工事の最低制限価格よりもコンサルの調査基準価格の方が、予定価格と比べて割合が低くなる。

## 建設コンサルタント：指名競争入札（2件）

### ⑦益田市久城が浜センター長寿命化計画策定及び久城が浜センター精密機能検査業務（2301）

【事務局】し尿処理場である久城が浜センターは、平成4年から稼働しているが、供用開始後26年が経過し、設備の腐食や劣化等による機能の低下が予測される。ストックマネジメントの観点から、効果的な整備により施設の安全性、信頼性、安定性を向上させるため、本施設の精密機能検査を実施し、長寿命化計画を作成することを目的とするもの。

指名業者は、県内に営業所を有する者で建設コンサルタント（廃棄物部門）に登録があり、日本廃棄物コンサルタント協会に加盟している14者を選定。

#### 入札状況について

本件入札には、調査基準価格（6,319,000円）が設定されている。

11者より応札があり、7者が予定価格以上であった。予定価格以内、調査基準価格以上で応札した4者のうち最低価格での応札をした日本水工設計（株）大田事務所を落札者とした。

【委員】この業務も落札率が低かった理由を知りたい。

【事務局】積算は3社の見積りの平均直下と県の積算基準を参考にした。落札率が低かった原因は、委託費のほとんどは労務費で、正確に算出するのは比較的難しく、多数の参加で競争になったと思われる。

【委員】「比較的難しい」とはどういうことか。

【事務局】し尿処理場という特殊な建物と設備の検査で、公表された基準がないため。

【委員】参加業者に益田の業者はいたのか。

【事務局】支店で3者いた。

### ⑧旧競馬場跡地用地測量業務委託（2330）

【事務局】この業務は、旧競馬場跡地の公募売却に伴う、当該地の地積測量図を作成するもの。

指名業者は、補償コンサルタント（土地調査部門）に登録がある者又は土地家屋調査士事務所（調査士法人、調査士協会含む）の登録がある市内業者12者を選定。

#### 入札状況について

本件入札には、調査基準価格（2,182,000円）が設定されている。

全12者より応札があり、調査基準価格以下の応札が1者あったが、数値的判断基準を満たしていなかったため失格とし、予定価格以内、調査基準価格以上で応札した11者のうち最低価格での応札をした（株）昭和測量設計事務所を落札者とした。

【委員】低入札となったのはなぜか。

【事務局】低入札について、工事では最低制限価格、業務・コンサル及び5千万超の総合評価では調査基準価格を設定している。最低制限価格の場合は、未滿だと即失格になる。調査基準価格の場合は、未滿でも即失格とはならず、数値的判断基準に適合するかを調査し、適合しないと失格、適合しても業者に資料を提出させ、さらに調査を行う。その調査に合格すれば落札できる。

今回の低入札の原因は、県等が今年度業務・コンサルの調査基準価格を引き上げたため、市も倣って業務・コンサルの調査基準価格を引き上げた。しかし、低入札になった業者は改定に気付かず、改定前の基準で積算したため。

【委員】結果的に落札率は低く収まっていて、市にとっては良い入札ではないか。

#### 物品調達：一般競争入札（1件）

##### ⑨益田市立小学校教育用コンピュータ更新業務委託（リース対象物件）（3102）

【事務局】この業務は、市立小学校教育用コンピュータ機器・周辺機器、教育ソフトウェア、校内ネットワーク設備更新。

入札参加資格としては、営業所所在地は、益田市内に営業所を有する者で、益田市物品の売買等入札参加資格名簿大分類「文具・事務用機器」、小分類「OA機器」に登録された者。運用・教育に関して、サポート体制を確立すること。

#### 入札状況について

本件入札には、最低制限価格は設定されていない。

この業務は、益田市教育委員会と小・中学校教員で構成される情報機器に関する専門部会「情報活性化推進協議会」からの情報機器構成に関する意見集約に基づいて仕様書を作成しており、特に提案を求めることが困難であると考えられることから、総合評価一般競争入札ではなく、益田市契約規則第5条の規定に基づき一般競争入札とした。

2者からの申請があり、2者の競争参加資格が確認された。開札の結果、1者が予定価格超過であり、予定価格以内で応札した㈱タイピックを益田市競争参加資格審査会で落札者とした。

【委員】仕様を詳しく教えてほしい。

【事務局】電子黒板、サーバ、教職員・児童用パソコンとタブレット、教育用ソフト、ネットワーク更新、6年間保守が含まれている。

【委員】リース対象物件とはどういうことか。

【事務局】高額な物品について、一括で払うと財政負担が大きいので、ファイナンスリース会社に一旦落札された金額で買ってもらい、その後、市はファイナン

スリース会社から物品を借りる形で、リース料として分割払いをするもの。

【委員】今回の物品のリースの入札は、市内の事業所しか参加できないのか。

【事務局】今回の入札に限らず、ファイナンスリース会社は市内に1件しか登録がなく競争にならないので、中国管内の事業所まで広げている。

【委員】物品は2者しか応札していないが、市内の事業所しか参加できないのか。

【事務局】応札は2者だが、登録自体は市内だけで10者程度あるので、市内の事業所だけでも競争になると判断した。

【委員】最低制限価格等は設定しないのか。

【事務局】物品については設定しない。

### 物品調達：指名競争入札（1件）

#### ⑩益田市立養護老人ホーム春日荘スチームコンベクションオーブン（3316）

【事務局】これは、老人ホームの入所者等の食事を調理するとき使用するスチームコンベクションオーブン（電気式、芯温センサー付き）1台、軟水器1台の新規購入。

指名業者は、益田市内に本店、本社又は支店、営業所を有する者で、大分類「産業・工作機器類」小分類「厨房機器」に登録がある18者を選定。

### 入札状況について

本件入札には、最低制限価格は設定されていない。

4者より応札があり、全て予定価格以内の応札であった。最低価格での応札をしたホシザキ中国(株)益田営業所を落札者とした。

【委員】指名業者は多かったが、応札した業者は4者しかいなかったのはなぜか。

【事務局】「厨房機器」に登録がある業者はたくさんいたが、業務用のスチームコンベクションオーブンは特殊機器であるため、取扱い業者が少なく応札した業者も少なかった。

【委員】スチームコンベクションオーブンとはどんなものか。

【事務局】オーブンにスチームの発生装置を取り付けた厨房機器。これひとつで焼く、炒める、揚げる等加熱調理の大部分ができる。

【委員】今回購入する前の調理はどうしていたのか。

【事務局】以前は、オーブンと蒸し器は別々の機器で調理していた。老朽化したので、新たにスチームコンベクションオーブンを購入することで、作業の効率化も図られる。

【委員】業者が応札した金額を見ると、全て予定価格よりも大きく下回っている。算定が甘いのではないか。

【事務局】予定価格については、仕様を充たす製品の定価をもとに算定している。

## 業務委託：指名競争入札（1件）

### ⑪水道漏水調査業務委託（4303）

【事務局】この業務は、市内水道管の潜在的漏水を早期に発見し、維持管理費の節減、2次的災害の防止、水道経営の効率化を図る調査。およそ5年で市全体の調査を行う業務。

戸別音聴は、2,400戸（上水 1,900戸、簡水 500戸）

管路音聴は、38km（上水 27.6km、簡水 10.4km）

指名業者は、大分類「保守・管理」小分類「漏水調査」に届出のある者のうち、中国管内に事業所のある17者を選定。

### 入札状況について

本件入札には、最低制限価格は設定されていない。

6者より応札があり、2者が予定価格以上であった。予定価格以内で応札した4者のうち最低価格での応札をした㈱サンリーク広島営業所を落札者とした。

【委員】予定価格の設定に問題ないか。

【事務局】予定価格の算定方法は、全国漏水調査協会が公表している基準表と、労務単価は市の基準のものを併用している。

【委員】落札率が低いが、業務の品質は保てるのか。

【事務局】検査は合格したが、漏水の発見件数が20件で、例年の約40件と比べて少なかった。こうした業務の品質確保の判断は難しいが、たまたま漏水が少ない地域だった可能性があり、今回の件数だけで良くなかったとまでは言えない。但し、問題意識は持っており、今後、漏水の発見件数を増やす改善案として、本管の管路音聴を減らし、家屋等の戸別音聴を増やすことを検討している。その代わり業者の手間はかかるので、費用が高くなり、結果的に予定価格・落札率が上がる可能性がある。

【委員】調査期間はどのくらいか。

【事務局】契約期間は約2か月。

【委員】書類だけの検査でなく、現地での調査の様子を確認すると、業者はより緊張感を持って業務を行うかもしれない。

【委員】予定価格について、全国一律の基準表で積算すると地域特性が考慮されず、益田市の実情と乖離したものになる可能性があるため、どこもやっているような業務ならば、近隣自治体の算定も参考にすべきではないか。

## 業務委託：随意契約（1件）

### ⑫市道戸村線伐採業務（4405）

【事務局】この業務は、市道戸村線における法面对策工事を行うための準備作業として

の伐採業務。内容は、伐採・集積・積込 1,280 m<sup>2</sup>、運搬 10 台、伐採処分 250 m<sup>2</sup>。

随意契約の理由として、市道戸村線において、大規模な落石・倒木が発生し、住民2名・2世帯が孤立した。その後避難したが、法面中腹に倒木及び転石が留まり不安定な状況であり、道路上の崩土及び倒木を除去するのは危険なため、全面通行止めとした。通行止めの間、住民避難は続き、可能な限り早期に通行止めを解除する必要があるため、地方自治法施行令第167条の2第1項第5号による随意契約とした。

#### 入札状況について

随意契約であるので、最低制限価格の設定はされていない。

益田市内業者及び支店を有する者で、大分類「保守・管理」小分類「樹木管理」に登録があり、売り上げ実績のある6者を選定し、見積りを徴した。

4者より応札があり、3者予定価格以上であった。予定価格以内で応札した(株)美都森林を落札者とし、随意契約をした。

【委員】業務内容の難易度はどのくらいか。

【事務局】場所が急斜面で難易度が高く、専門的な技術が必要なため、施工できる業者が少なく、競争になりにくかった。

【委員】業務期間はどのくらいか。

【事務局】約3か月。

以上